

令和6年度 経営発達支援計画事業

地域経済動向調査 報告書

令和6年12月

かづの商工会

## 内容

調査概要.....	3
調査結果.....	4
問1 事業所の概要について.....	4
問1-1 事業所の主たる業種.....	4
問1-2 常用雇用の従業員数.....	4
問2 売上高、営業利益、設備投資、資金繰りについて.....	5
問2-1 平均売上高.....	5
問2-2 売上高.....	5
問2-3 営業利益.....	6
問2-4 設備投資.....	6
問3 販売数量、販売単価、仕入価格（単価）について.....	7
問3-1 販売数量.....	7
問3-2 販売単価.....	7
問3-3 仕入価格（単価）.....	8
問4 事業所の資金繰り、雇用人員について.....	8
問4-1 資金繰り.....	8
問4-2 雇用人員.....	9
問5 事業所の業況について.....	9
問6 当面の経営上の課題について.....	12
問7 原油価格や物価高騰による経営への影響.....	12
問7-1 現時点での影響.....	12
問7-2 原油価格や物価高騰等による影響.....	13
問7-3 原油価格や物価高騰等への対応.....	13
問7-4 価格転嫁の状況について.....	14
問8 賃上げの状況について.....	14
問8-1 令和6年度の賃上げ実施状況.....	14
問8-2 平均の賃金上げ幅.....	15
問8-3 賃上げを実施した、または賃上げをする理由.....	15
問8-4 賃上げを実施していない、または未定の理由.....	16
問9 物価高騰や賃上げに対応するために必要な支援策や要望.....	17
問10 かつの商工会及び行政に対して、ご意見やご要望.....	18

## 調査概要

### 1 調査目的

かづの商工会管内における経済動向を把握し、適切かつ効果的な施策を推進する基礎資料とするとともに、管内企業の経営判断の一助とするため、調査を実施するものである。

### 2 調査方法

無作為に抽出した管内小規模事業者の200社に対して調査票を郵送等で送付・回収を実施した。

### 3 調査実施期間

令和6年8月19日（月）～令和6年9月13日（金）

### 4 指数の算出方法

景況感等に対する5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、指数を算出している。

また、指数の表記について、良い得点は青色、悪い得点は赤色として網掛けを行い表記した。

評価	点数	景況感
良い、増加	1	好転
やや良い、やや増加	0.5	↑
普通、不変	0	―
やや悪い、やや減少	-0.5	↓
悪い、減少	-1	悪化

## ～物価高の影響が依然として強く影響～

### 【地域の状況】

小規模事業者の景況感は上期実績、下期の見通しともに飲食業が悪化傾向となっている。また、全業種で仕入価格の上昇が依然として強く影響しているほか、最低賃金の上昇への対応などもあり営業利益を圧迫しているのが伺える。今後も物価高騰、最低賃金の上昇は続くと考えられ、適切な利益の確保のためには価格転嫁等の対応が求められる。

	実績				見通し			
	業況	売上高	仕入価格	営業利益	業況	売上高	仕入価格	営業利益
1) 製造業	0.21	0.32	-0.65	0.32	0.12	0.18	-0.53	0.29
2) 卸売・小売業	0.42	0.52	-0.33	0.52	0.38	0.23	-0.52	0.19
3) 建設業	0.22	0.32	-0.50	0.34	0.31	0.25	-0.42	0.34
4) サービス業	0.30	0.18	-0.43	0.22	0.22	0.15	-0.36	0.09
5) 飲食業	-0.24	-0.38	-0.56	-0.24	-0.21	-0.34	-0.56	-0.32
6) 宿泊業	0.00	0.00	-0.56	0.00	-0.06	-0.31	-0.63	-0.31
7) その他	0.67	0.17	-0.25	0.67	0.67	0.50	-0.25	0.17
平均	0.21	0.21	-0.48	0.25	0.19	0.11	-0.48	0.11

## 調査結果

### 問1 事業所の概要について

#### 問1-1 事業所の主たる業種

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
1) 製造業	13	19	17	17	
2) 卸売業・小売業	26	24	25	24	
3) 建設業	24	26	34	28	
4) サービス業	24	21	20	24	
5) 飲食業	21	15	18	17	
6) 宿泊業	4	3	4	8	
7) その他	6	8	4	3	
合計	118	116	122	121	

#### 問1-2 常用雇用の従業員数

	5人未満	5人～ 10人未満	10人～ 15人未満	15人～ 20人未満	合計
1) 製造業	10	4	1	2	17
2) 卸売業・小売業	21	3	0	0	24
3) 建設業	7	6	8	7	28
4) サービス業	21	3	0	0	24
5) 飲食業	16	1	0	0	17
6) 宿泊業	1	3	2	2	8
7) その他	1	2	0	0	3
合計	77	22	11	11	121

## 問2 売上高、営業利益、設備投資、資金繰りについて

### 問2-1 平均売上高

(単位：千円)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
1) 製造業	-	129,274	108,232	40,866	
2) 卸売・小売業	-	32,344	33,851	69,828	
3) 建設業	-	152,170	198,743	175,255	
4) サービス業	-	13,236	17,811	36,468	
5) 飲食業	-	46,620	11,742	14,445	
6) 宿泊業	-	74,561	94,663	75,384	
7) その他	-	56,793	30,975	52,630	
平均	-	72,143	70,860	66,411	

### 問2-2 売上高

上期実績、および下期の見込（指数）

	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目	
	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通
1) 製造業	0.27	-0.32	0.21	0.05	0.38	0.00	0.32	0.18		
2) 卸売・小売業	0.38	0.40	0.20	0.27	0.24	0.34	0.52	0.23		
3) 建設業	0.04	0.17	0.30	0.08	0.04	0.03	0.32	0.25		
4) サービス業	0.15	0.19	0.26	0.20	0.00	0.13	0.18	0.15		
5) 飲食業	0.62	0.43	0.43	0.20	-0.17	-0.19	-0.38	-0.34		
6) 宿泊業	0.83	0.00	0.17	-0.50	-0.38	-0.88	0.00	-0.31		
7) その他	0.25	0.42	0.06	0.50	-0.38	0.13	0.17	0.50		
平均	0.30	0.23	0.26	0.17	0.07	0.05	0.21	0.11		

## 問 2 - 3 営業利益

期実績、および下期の見込 (指数)

	1 年目		2 年目		3 年目		4 年目		5 年目	
	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通
1) 製造業	0.41	-0.27	0.26	0.26	0.35	0.15	0.32	0.29		
2) 卸売・小売業	0.36	0.42	0.29	0.44	0.32	0.36	0.52	0.19		
3) 建設業	0.07	0.24	0.31	0.21	0.21	0.18	0.34	0.34		
4) サービス業	0.10	0.21	0.19	0.24	0.16	0.05	0.22	0.09		
5) 飲食業	0.64	0.52	0.50	0.25	0.17	0.17	-0.24	-0.32		
6) 宿泊業	0.83	0.00	0.17	-0.17	-0.38	-0.63	0.00	-0.31		
7) その他	0.25	0.42	-0.14	0.36	-0.38	0.13	0.67	0.17		
平均	0.31	0.28	0.27	0.28	0.20	0.16	0.25	0.11		

## 問 2 - 4 設備投資

上期実績、および下期の見込 (指数)

	1 年目		2 年目		3 年目		4 年目		5 年目	
	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通
1) 製造業	-0.05	-0.15	-0.08	-0.17	-0.09	-0.06	0.00	-0.06		
2) 卸売・小売業	-0.02	0.15	-0.02	-0.05	-0.04	-0.04	0.11	0.15		
3) 建設業	0.11	0.09	0.13	0.13	0.04	-0.01	0.00	0.08		
4) サービス業	-0.12	-0.21	-0.03	0.06	-0.08	-0.02	0.04	0.04		
5) 飲食業	0.18	0.21	0.04	-0.04	-0.06	-0.17	-0.21	-0.06		
6) 宿泊業	0.17	0.00	0.17	-0.50	-0.38	-0.25	-0.06	0.13		
7) その他	-0.20	-0.10	-0.25	0.13	-0.25	-0.25	0.00	0.00		
平均	0.02	0.03	-0.01	-0.01	-0.05	-0.07	-0.01	0.05		

### 問3 販売数量、販売単価、仕入価格（単価）について

#### 問3-1 販売数量

上期実績、および下期の見込（指数）

	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目	
	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通
1) 製造業	0.15	-0.40	0.15	0.09	0.38	-0.15	0.21	0.28		
2) 卸売・小売業	0.40	0.31	0.25	0.25	0.24	0.22	0.41	0.21		
3) 建設業	0.03	0.30	0.36	0.05	0.12	0.04	0.20	0.24		
4) サービス業	0.16	0.14	0.24	0.21	0.08	0.15	0.12	0.12		
5) 飲食業	0.60	0.50	0.47	0.37	-0.22	-0.22	-0.29	-0.26		
6) 宿泊業	0.83	0.00	-0.17	-0.50	-0.50	-0.75	-0.13	-0.06		
7) その他	0.38	0.13	0.07	0.43	-0.13	-0.13	0.50	0.50		
平均	0.32	0.22	0.26	0.18	0.10	0.00	0.14	0.12		

#### 問3-2 販売単価

上期実績、および下期の見込（指数）

	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目	
	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通
1) 製造業	0.17	-0.06	-0.24	-0.21	-0.18	-0.29	-0.26	-0.26		
2) 卸売・小売業	0.08	0.02	0.11	0.00	-0.14	-0.12	-0.11	-0.25		
3) 建設業	0.00	0.00	-0.12	-0.07	-0.41	-0.35	-0.16	-0.07		
4) サービス業	0.09	0.02	0.06	0.06	-0.11	-0.10	-0.10	-0.10		
5) 飲食業	0.18	0.13	0.00	-0.07	-0.17	-0.22	-0.21	-0.15		
6) 宿泊業	0.50	0.33	0.00	-0.17	-0.38	-0.50	-0.44	-0.38		
7) その他	0.00	0.00	-0.17	0.17	-0.13	0.00	-0.50	-0.50		
平均	0.11	0.04	-0.04	-0.04	-0.23	-0.23	-0.19	-0.18		

### 問 3 - 3 仕入価格 (単価)

上期実績、および下期の見込 (指数)

	1 年目		2 年目		3 年目		4 年目		5 年目	
	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通
1) 製造業	-0.05	-0.41	-0.53	-0.50	-0.59	-0.62	-0.65	-0.53		
2) 卸売・小売業	0.00	-0.13	-0.31	-0.48	-0.36	-0.40	-0.33	-0.52		
3) 建設業	-0.47	-0.47	-0.59	-0.68	-0.63	-0.59	-0.50	-0.42		
4) サービス業	-0.11	-0.15	-0.36	-0.31	-0.34	-0.30	-0.43	-0.36		
5) 飲食業	-0.10	-0.20	-0.67	-0.73	-0.64	-0.64	-0.56	-0.56		
6) 宿泊業	-0.33	-0.17	-0.67	-0.83	-0.88	-0.75	-0.56	-0.63		
7) その他	0.00	0.00	-0.42	-0.17	-0.25	-0.25	-0.25	-0.25		
平均	-0.13	-0.23	-0.48	-0.52	-0.52	-0.51	-0.48	-0.48		

### 問 4 事業所の資金繰り、雇用人員について

#### 問 4 - 1 資金繰り

上期実績、および下期の見込 (指数)

	1 年目		2 年目		3 年目		4 年目		5 年目	
	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通
1) 製造業	0.09	0.09	0.21	0.26	0.09	0.09	0.21	0.26		
2) 卸売・小売業	0.25	0.29	0.29	0.35	0.16	0.28	0.29	0.25		
3) 建設業	-0.02	0.13	0.10	0.08	0.10	0.16	0.11	0.22		
4) サービス業	0.22	0.24	0.23	0.25	0.10	0.10	0.22	0.22		
5) 飲食業	0.45	0.45	0.33	0.30	0.11	0.11	0.00	-0.03		
6) 宿泊業	-0.17	-0.17	-0.33	-0.33	0.13	-0.38	0.31	0.31		
7) その他	0.42	0.50	0.19	0.44	0.25	0.25	0.67	0.33		
平均	0.20	0.25	0.21	0.24	0.12	0.14	0.19	0.21		

## 問4-2 雇用人員

上期実績、および下期の見込（指数）

	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目	
	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通
1) 製造業	0.25	0.25	0.37	0.32	0.35	0.38	0.21	0.15		
2) 卸売・小売業	0.14	0.18	0.11	0.14	0.14	0.18	0.19	0.15		
3) 建設業	0.59	0.59	0.62	0.65	0.46	0.49	0.39	0.50		
4) サービス業	0.25	0.30	0.12	0.12	0.15	0.15	0.20	0.22		
5) 飲食業	0.05	0.05	0.39	0.39	0.22	0.17	0.32	0.29		
6) 宿泊業	0.50	0.50	0.50	0.50	0.38	0.50	0.38	0.38		
7) その他	0.00	0.00	0.29	0.21	0.38	0.25	0.33	0.67		
平均	0.25	0.27	0.33	0.33	0.29	0.30	0.28	0.29		

## 問5 事業所の業況について

上期実績、および下期の見込（指数）

	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目	
	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通
1) 製造業	0.25	0.00	0.26	0.32	0.15	0.09	0.21	0.12		
2) 卸売・小売業	0.37	0.44	0.37	0.37	0.38	0.34	0.42	0.38		
3) 建設業	0.00	0.13	0.16	0.14	0.09	0.06	0.22	0.31		
4) サービス業	0.23	0.20	0.32	0.24	0.00	0.02	0.30	0.22		
5) 飲食業	0.55	0.65	0.40	0.37	0.08	0.00	-0.24	-0.21		
6) 宿泊業	0.17	0.17	0.17	0.33	-0.25	-0.63	0.00	-0.06		
7) その他	0.25	0.25	0.07	0.38	0.00	0.00	0.67	0.67		
平均	0.27	0.30	0.27	0.29	0.13	0.08	0.21	0.19		

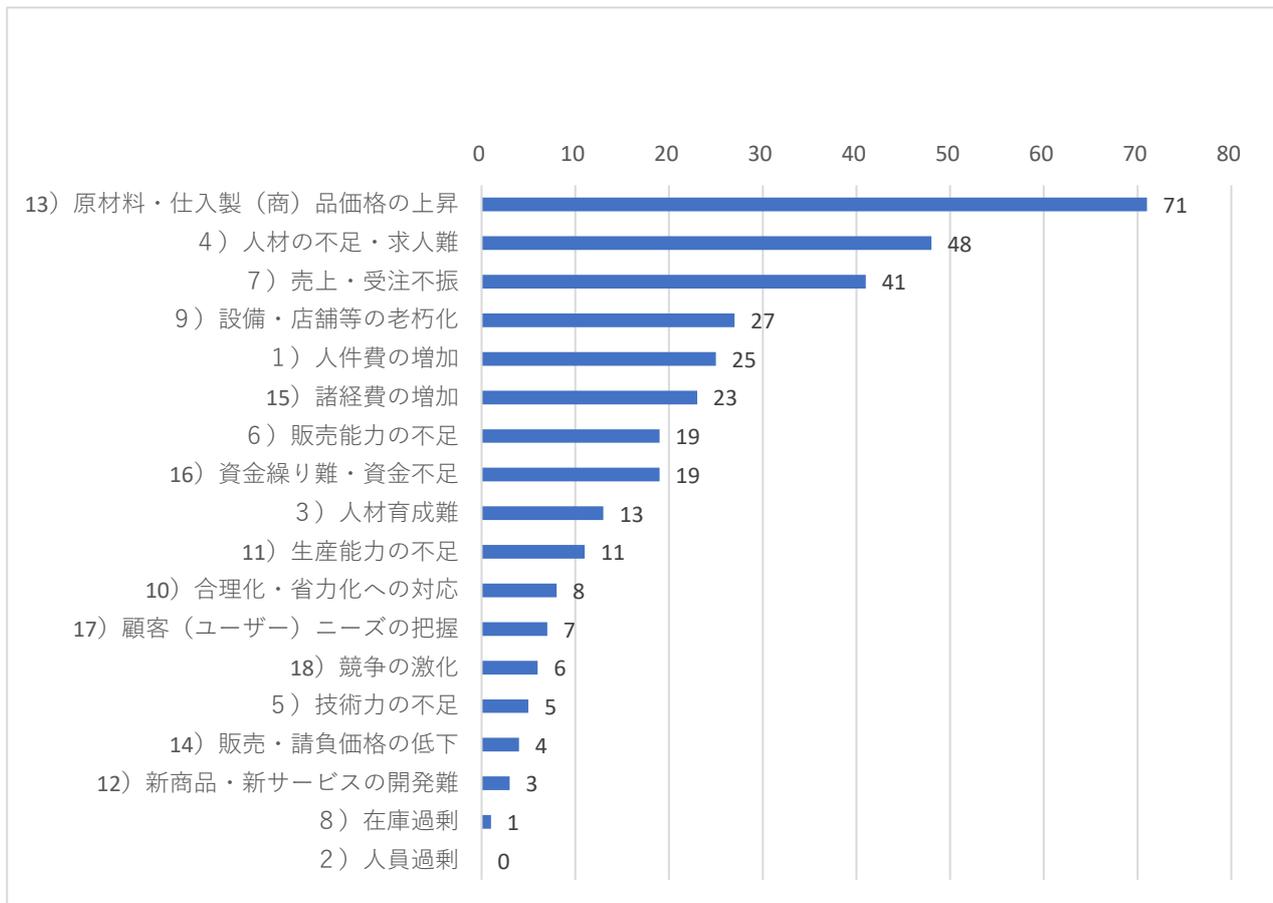
業況判断の理由

業況判断	上期実績	下期の見通し
良い	<ul style="list-style-type: none"> <li>仕入業者との交渉により原価を抑えて料理等のサービスをしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他社の方々まずまずと話しております。</li> <li>販路を拡大し、さらに売上を伸ばす。</li> </ul>
やや良い	<ul style="list-style-type: none"> <li>カード決済が増えたからと考える。</li> <li>かつラーメンが文化省の 100 年フードに認定されたから。</li> <li>コロナ等による自粛も無くなり上向き傾向だと感じます。</li> <li>ビジネス客中心に宿泊増。</li> <li>今まで公共事業があったので何とかなってきた。</li> <li>一部の商品の売上が好調。</li> <li>設備投資により売上が伸びている。</li> <li>前年度工事の繰越し。</li> <li>他社の方々まずまずと話しております。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お盆から秋の連休は来客数が上がると思う。</li> <li>カード決済が増えたからと考える。</li> <li>コロナ等による自粛も無くなり上向き傾向だと感じます。</li> <li>タイヤ等の値上げが今年あまり影響なく冬の売上も期待できる。</li> <li>リピーターの増加。</li> <li>新規取引、単価引上げ新規取引、単価引上げ</li> <li>良くなると思う。</li> </ul>
普通	<ul style="list-style-type: none"> <li>3月まで安定していたが、4月からは現場（大きい）が少なかったのが平均して普通でした。</li> <li>インバウンド流入。</li> <li>コロナ後、消費者（客）が二次会等に流れてこなくなった。</li> <li>湖畔の中心ではあるが周りには廃墟となったホテルや建築物等が多く景観が悪い。公衆トイレもない。撤去等されないと発展は望めない。</li> <li>在庫生産のため前期は忙しかった。</li> <li>仕入・支出・売上全て単価UPと共にUPしている。</li> <li>仕入価格が大きく変動しない。</li> <li>仕入価格の減少に伴い販売価格も下がっているが、計画通り進んでいる。</li> <li>人口減、少子化。</li> <li>売上は下がったが、利益率と経費を抑えたため、利益はやや上がった。</li> <li>米は売れるが農家が減少。</li> <li>役員報酬を下げているため。</li> <li>予約制を本格的に導入し、回転率を一定に近づけられた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>価格の見直しとサービスの減少で利益を増やす。営業をがんばる。</li> <li>原油状況への対応次第。</li> <li>国からの計画は発表されているようだが、まだまだ問題がある様で進んでいない。</li> <li>今後大きな設備投資を予定しているので引き続き利益を伸ばしたい。</li> <li>仕入電源の調達が順調に進み、顧客獲得も計画通り。</li> <li>若人等のアルコール離れが増えてきている。</li> <li>人口減、少子化。</li> <li>全て値上がり価格に反映できるか次第。</li> <li>大口注文の注文数の減少以外は安定した受注がある。</li> <li>大手企業の下請けが決まっており、公共の工事も完成。冬期除雪の見込みもある為、前半よりは期待が持てる。</li> <li>米は売れると思うが農家がさらに減少。</li> <li>役員報酬を下げているため。</li> <li>予約をコントロールし安定を保ちたい。</li> </ul>
やや悪い	<ul style="list-style-type: none"> <li>10～12月の売上が集中するため。</li> <li>1カ月休業したため。</li> <li>宴会、婚礼等少しではあるが上向き傾向（件数）であるが単価等は厳しい状況。</li> <li>原材料、仕入価格の高騰・電気料の上昇。</li> <li>顧客の減少。</li> <li>今まで携わった大きな現場などが完了し新工事がでない。</li> <li>仕入れ単価が上がっている。人口減少。</li> <li>資材、原料は未だに値上げが続いているが、消費は買い控え状態のまま。</li> <li>車検台数、整備の減少、物価高。</li> <li>受注の減少と労働力の減少、高齢化。</li> <li>新築、増改築の減少により屋根工事も減少し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般品の売上が少しずつ伸びてきているが、一気に伸びることはないのではと予想される。</li> <li>原材料、仕入価格の高騰・電気料の上昇。</li> <li>現状が進み歯止めがかからない。</li> <li>公共工事の減少。</li> <li>公共工事の受注割合減少。</li> <li>公共工事発注量がやや上向いてきたが大きな増加の見込みはない。</li> <li>今後は改善が見込まれる。</li> <li>今後も横這い、あるいは減少の方向と思われる。</li> <li>災害関連も落ち着き、公共工事の見通しが減少している。</li> </ul>

	<p>ている。建築材料価格の上昇、少ない降雪量の要因と思われる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 前期はコロナ禍並みに仕事がない時期があった。</li> <li>• 前半は工事受注が昨年より減少。民間や自治会の工事が主な売り上げになった。</li> <li>• 大口注文の注文数の減少。</li> <li>• 暖冬による除排雪が無かった。</li> <li>• 地域の高齢者の利用が多かったが、亡くなってきたため。</li> <li>• 調剤についての売り上げが減少し、薬剤の仕入れで値引率が減少しているため。</li> <li>• 店舗現金売上減少、取引先掛売横ばい。</li> <li>• 農業人口の減少。</li> <li>• 販売先が建設業者で、公共工事等の受注減少しているため。</li> <li>• 物価の上昇、人員不足。</li> <li>• 物価高による受注不振。</li> <li>• 来客減少、流動人口減少。</li> <li>• 利用人数の減少。</li> <li>• 令和 6 年 2 月に開業した。設備投資に資金が流れた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 材料の価格高騰が続き利益には繋がりにくい。</li> <li>• 仕入れ単価が上がっている。人口減少。</li> <li>• 仕入値上がり</li> <li>• 商品、サービス内容、価格の見直しを適切に実施できれば上昇する見通し。</li> <li>• 消費税を廃止しなければ景気は良くなり、業績は悪化するのみ。</li> <li>• 人口減少（顧客の減）。</li> <li>• 設備投資もやや落ち着いてきた。お客様を取り込む事に注力できそうである。</li> <li>• 増える見通しが立たない。</li> <li>• 大きい現場があまりないので悪いです。</li> <li>• 店舗現金売上減少、取引先掛売横ばい。</li> <li>• 冬期の工事発注が少ない</li> <li>• 年賀状印刷が少なくなるため。</li> <li>• 農業人口の減少。</li> <li>• 販売先が建設業者で、公共工事等の受注減少しているため。</li> </ul>
悪い	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 95%前年比。</li> <li>• コスト増を売価に転嫁したが売れ行き悪化。</li> <li>• 客減。</li> <li>• 呉服部門は非常に厳しい状況。</li> <li>• 仕入価格、人件費の増加により業況悪化。</li> <li>• 仕入値上がり。</li> <li>• 受注工事の準備期間となり、現場の動きが遅かったため。</li> <li>• 除雪業務の減少、公共工事発注量減少。</li> <li>• 少子化でお客様が減少。仕入価格の高騰であるか価格転嫁できていない。</li> <li>• 新規顧客を増やせない。</li> <li>• 人口減少、物価高騰、直販業者の増加。</li> <li>• 物価が上がり必要最低限で生活する場合、嗜好品の漬物は買い控えをされている。</li> <li>• 物価高騰の影響。</li> <li>• 来場者数の減少。</li> <li>• 工事の数に対し、人手が足りておらず受注できないため売り上げも伸びず。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「コスト増を売価に転嫁したが売れ行き悪化」がしばらく続きそう。</li> <li>• さらに悪化が加速する→閉店も…。</li> <li>• 悪い。</li> <li>• 冠婚葬祭が復活する見込みがない。</li> <li>• 基板が鉛フリーに変わるため廃業するつもりです。</li> <li>• 求人、営業強化。</li> <li>• 苦慮しているのが現状である。</li> <li>• 減る。</li> <li>• 最低賃金の増額、仕入価格がこれからも増えるだろうという見通しが予想される。</li> <li>• 災害復旧工事などが多い新規工事が少ないため不透明。</li> <li>• 物価が上がり必要最低限で生活する場合、嗜好品の漬物は買い控えをされている。</li> <li>• 物価高による受注不振。</li> <li>• 物価高騰の影響。</li> <li>• 来場者数の増加が見込めない。</li> </ul>

## 問6 当面の経営上の課題について

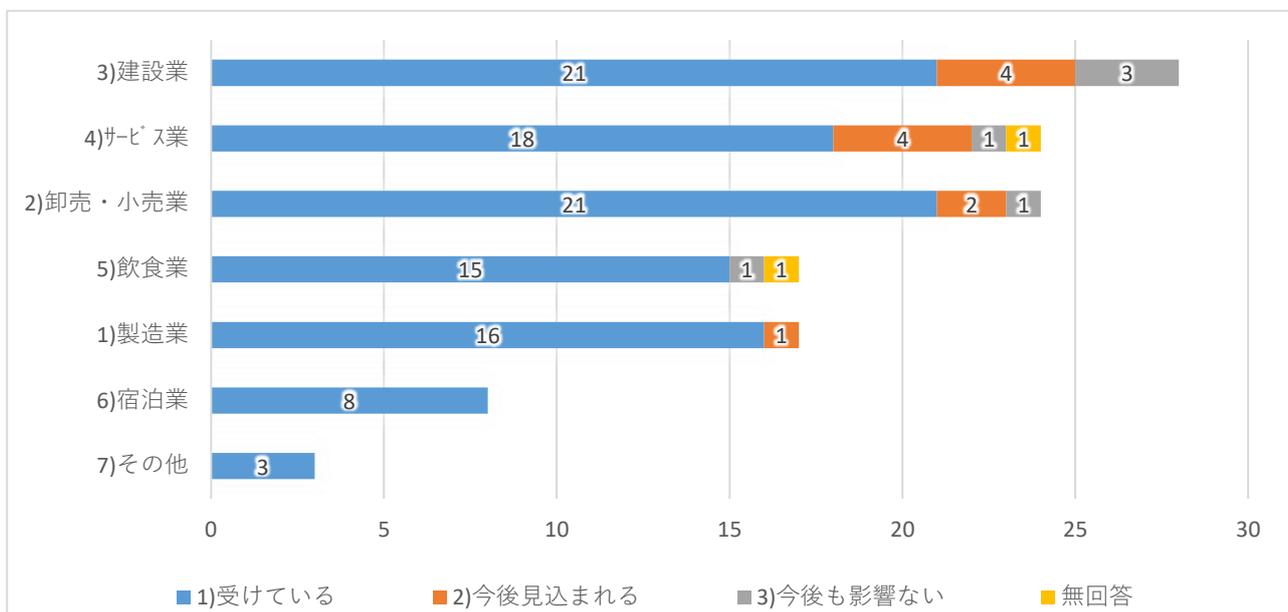
(単位：件)



## 問7 原油価格や物価高騰による経営への影響

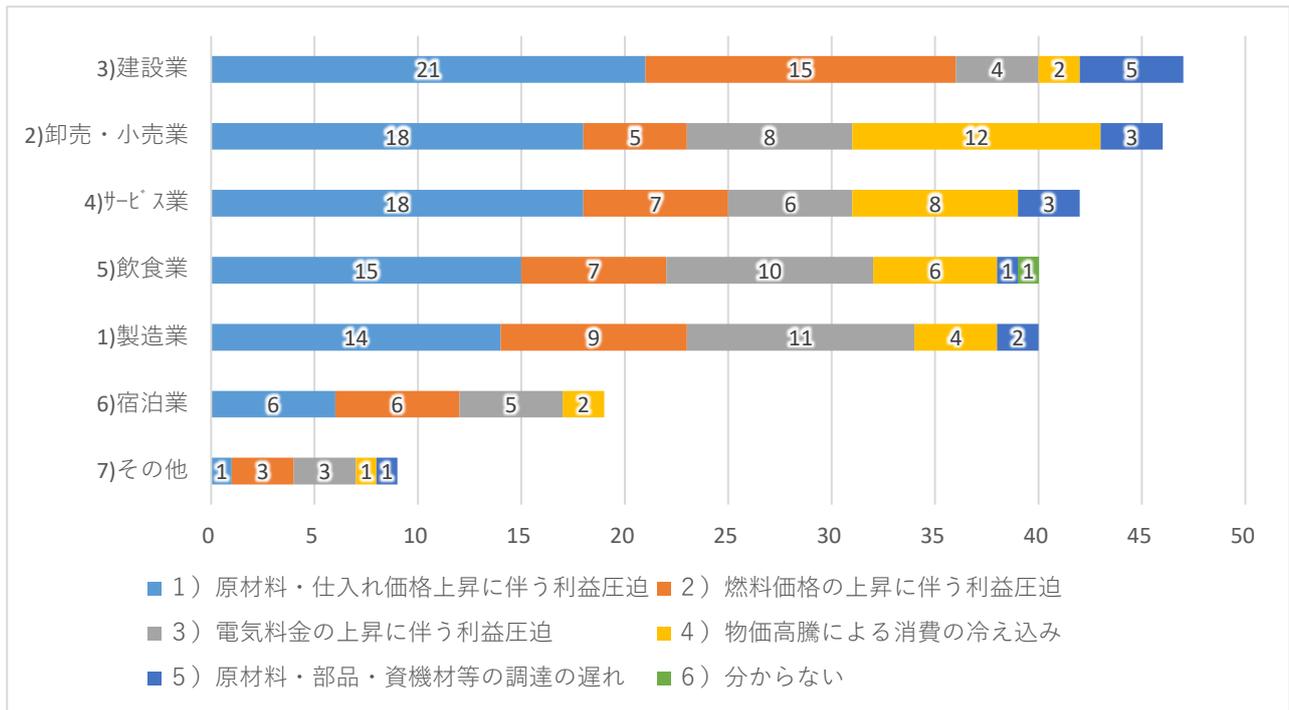
### 問7-1 現時点での影響

(単位：件)



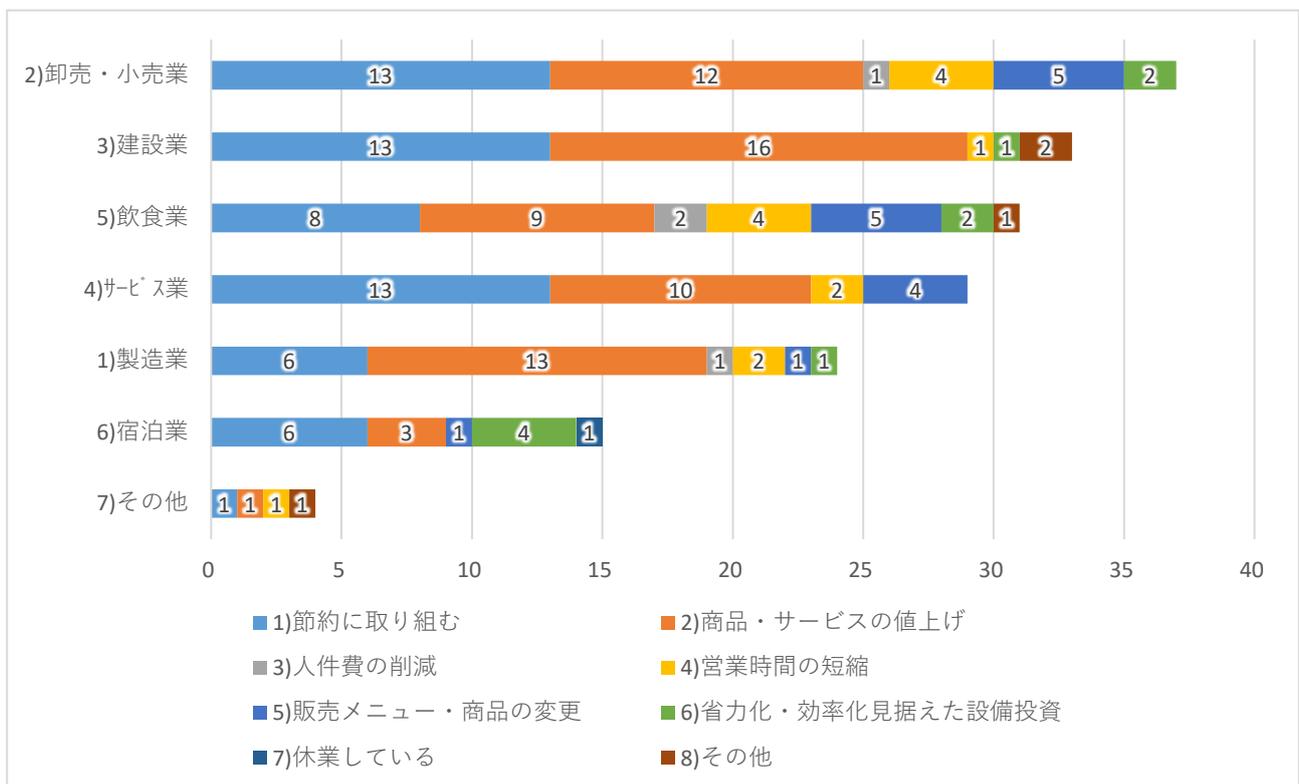
### 問 7-2 原油価格や物価高騰等による影響

(単位：件)



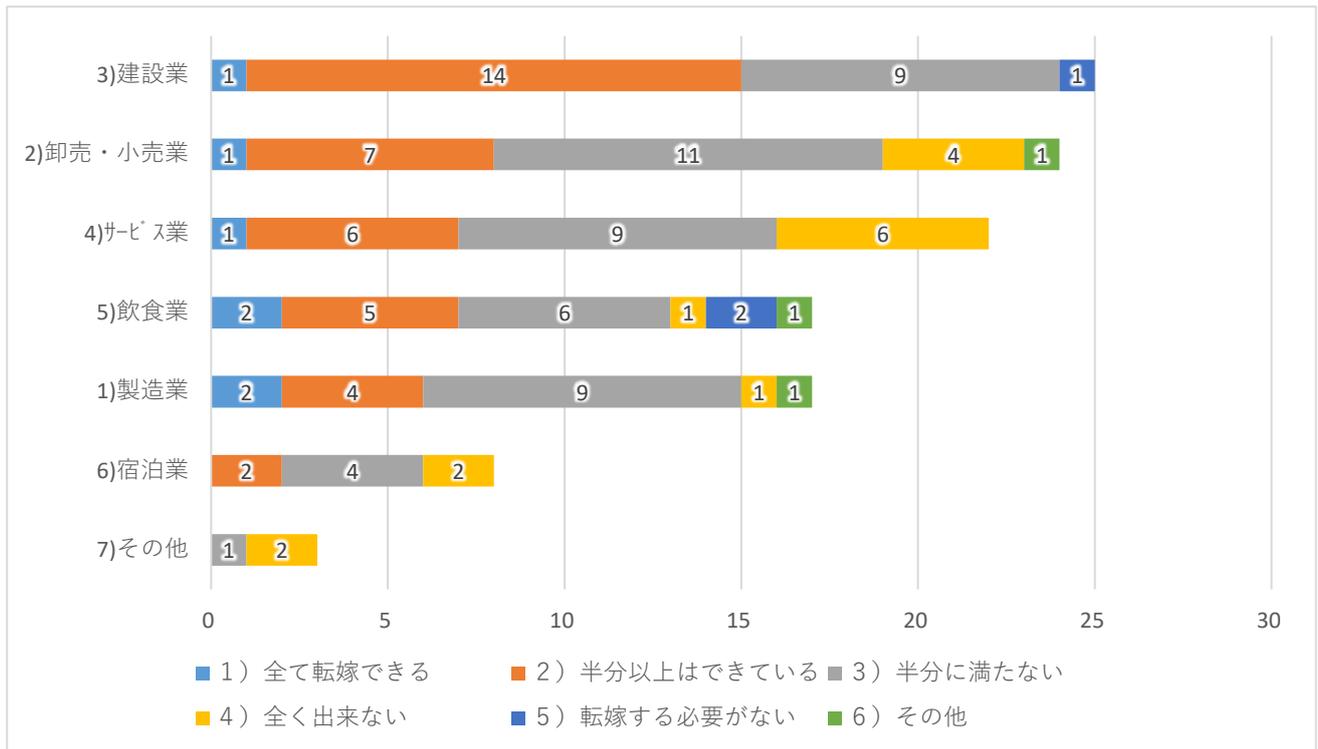
### 問 7-3 原油価格や物価高騰等への対応

(単位：件)



### 問 7-4 価格転嫁の状況について

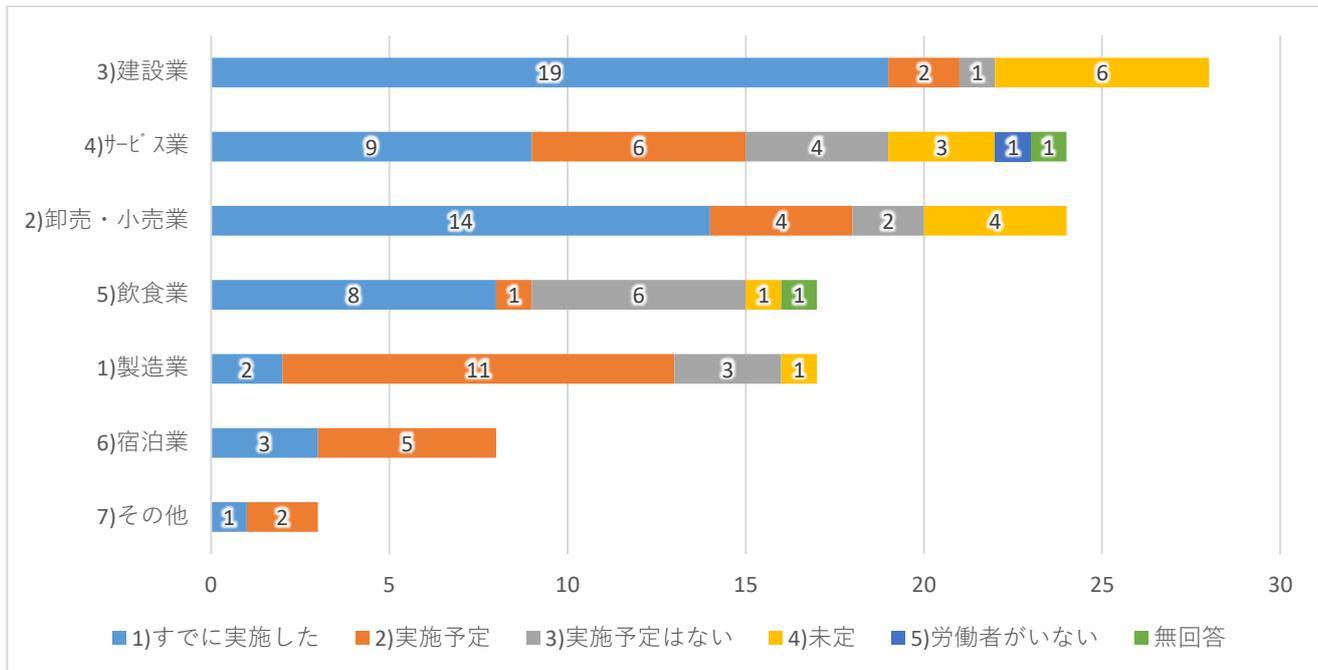
(単位：件)



### 問 8 賃上げの状況について

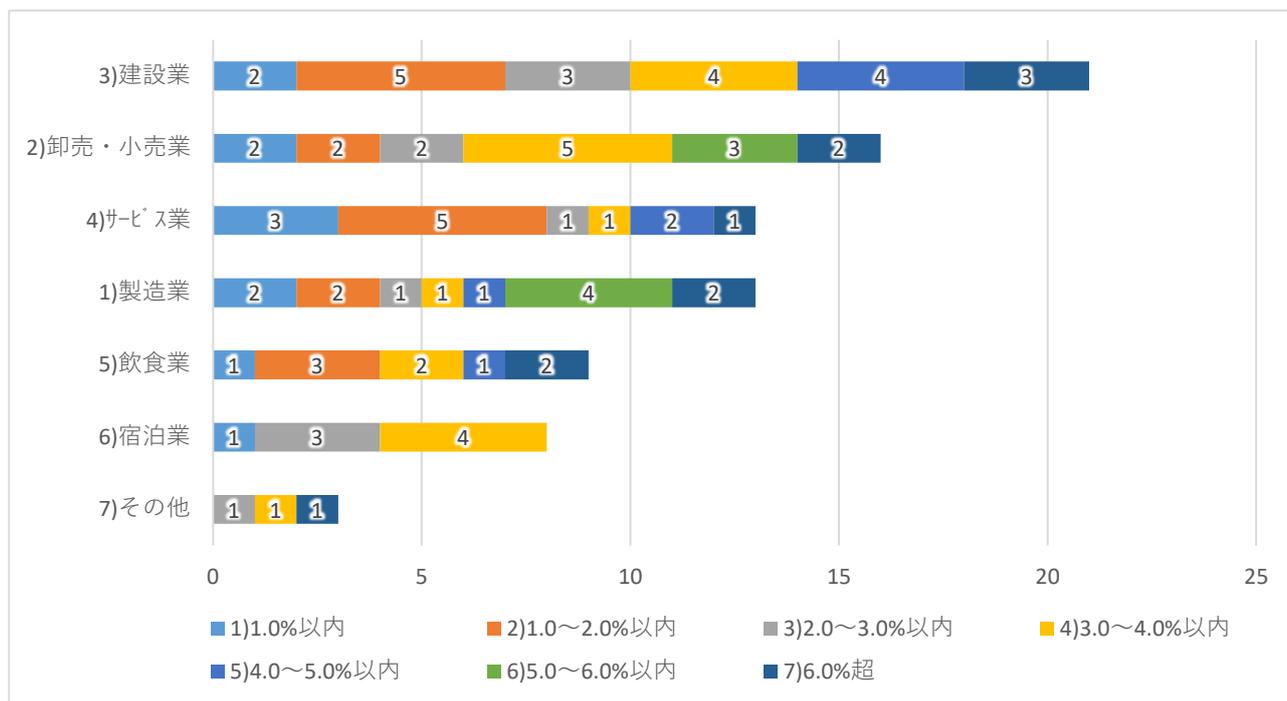
#### 問 8-1 令和6年度の賃上げ実施状況

(単位：件)



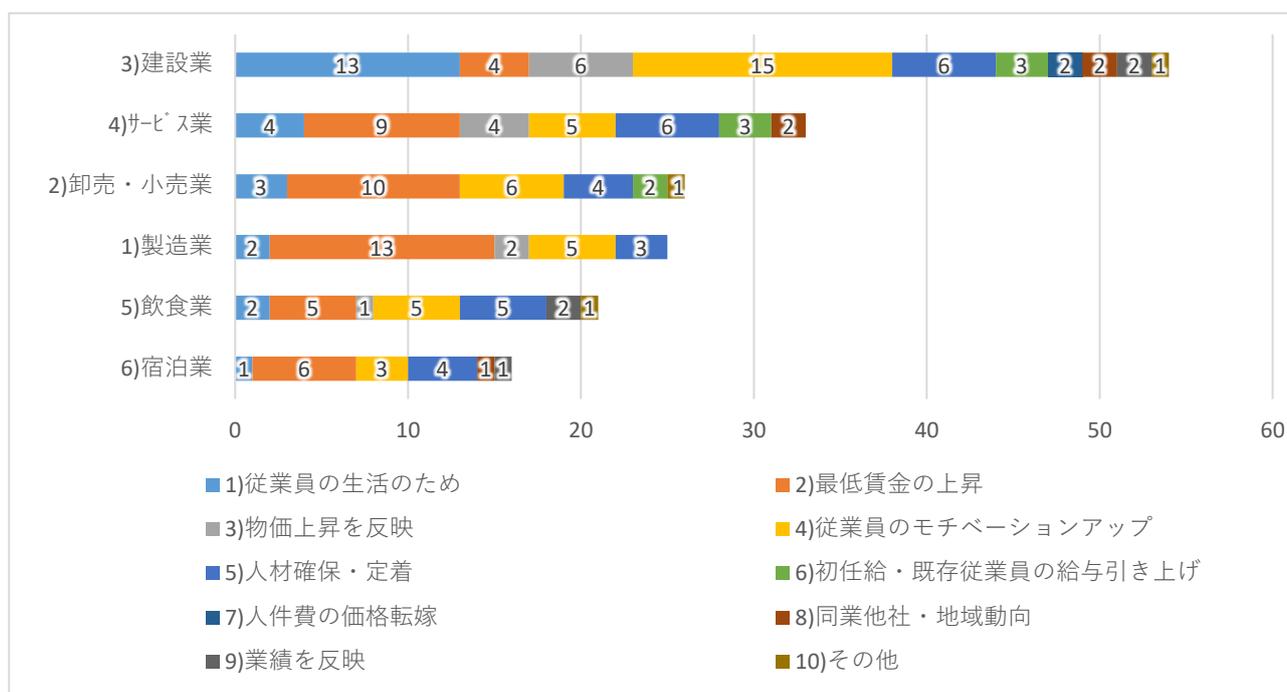
### 問 8 - 2 平均の賃金上げ幅

(単位：件)



### 問 8 - 3 賃上げを実施した、または賃上げをする理由

(単位：件)

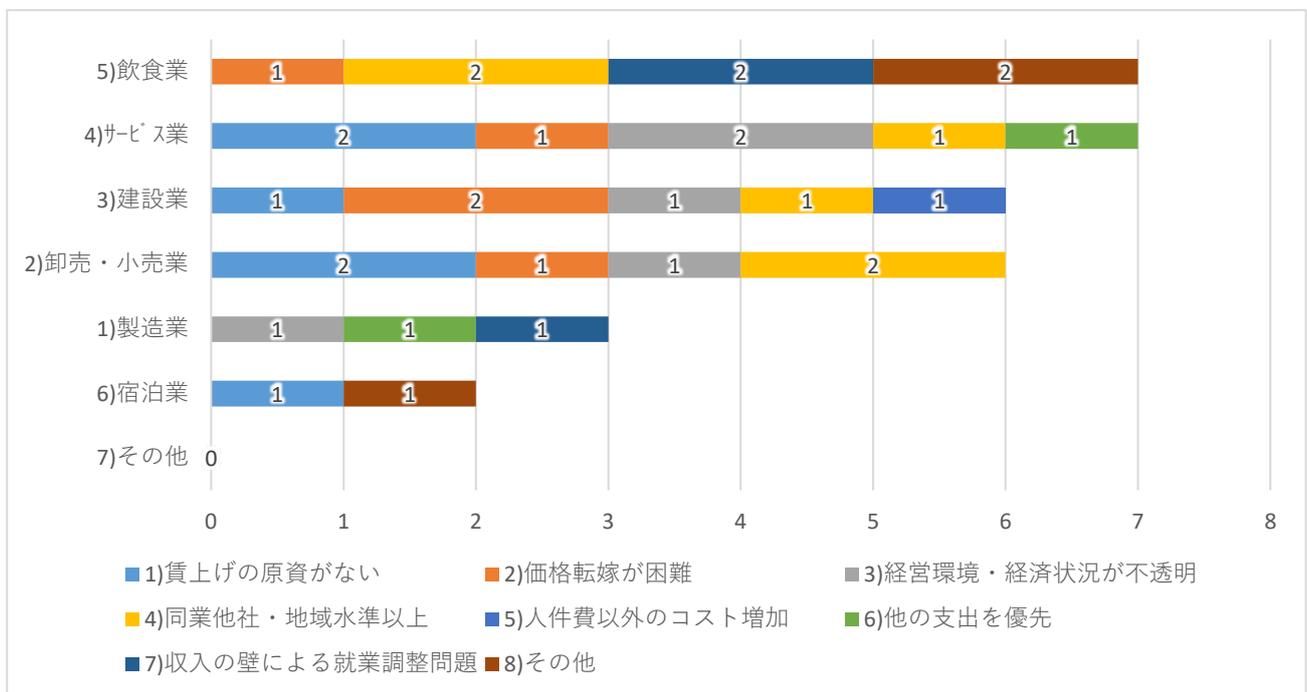


### 賃上げを実施した、または賃上げをする理由（その他）

- まずは売上を上げる伸ばす事が先決ですので、いかに売上を上げるか、その方法や即効性のある勉強会、営業指導して頂きたい。
- 最低賃金が上がったから。
- 働き方改革による賃金不足を補うため。
- 補助金申請のため。

### 問 8 - 4 賃上げを実施していない、または未定の理由

(単位：件)



### 賃上げを実施していない、または未定の理由（その他）

- 昨年の6月に既に時給1,000円にUPしたので。
- 昨年賃上げしたため。
- 宿泊税は絶対反対です。売上低迷に追い打ちです。
- 省エネ設備を導入するための補助金等。
- 物価高騰への対応は価格への転嫁、賃上げについては就労時間の短縮や休業日の増加を余儀なくされると考えている。

## 問9 物価高騰や賃上げに対応するために必要な支援策や要望

- コスト増加による価格転嫁が難しい状況下にある現状、週末限定などの旅行支援策（ビジネスホテルは週末稼働が低い傾向にあるため）を望む。
- コスト増加分に対する適正な価格転嫁ができるよう、一般ユーザーや商工会会員への周知を図っていただきたい。
- 各種助成金等、使えそうなものは目立ちやすく活用しやすい様に前面に出してアピールしてほしい。
- 高齢者雇用に対する支援、送迎（出勤・退社時）、休養時間に対するフォロー支援。
- 助成金の充実。
- 省エネ系の補助金。
- 人口減少、少子化、地域店舗の閉店、大きい町へ出かけてのまとめ買い等々、鹿角市の衰退が進む中、売り上げ確保が難しく個人事業主として賃金UPは苦しい。
- 設備投資、販路開拓等に利用できる「助成率の高い」補助金。
- 設備投資などの助成金では先に支払ってからの助成金となるので予算がないと使用できない。不便を感じる。
- 設備投資のための補助金がほしい。
- 値段等ではスーパー等には対応できないが、物価高騰や賃上げは一律である。小売店等への助成等があると有難い。
- 地域経済の成長を後押しする施策を望みます。
- 地域内の観光・商業が活性化する補助事業。
- 電気料金、燃料価格に支援が欲しい。
- 販売先・元請先などからは価格の据え置きを頼まれ、価格転嫁ができない。小規模・零細企業も多い中で毎年賃上げ幅は増加していく。支払うお金の捻出は会社もしくは事業の主が割を喰っている。この体制は長く続かないため何かしらの支援策を望む。
- 物価高騰の時に対応できる位のカードポイント数の増加や買物券があればいいと思います。
- 補助、減税。
- 補助金や助成金をもっと拡充させてほしい。

## 問 10 かづの商工会及び行政に対して、ご意見やご要望

- 帳簿の作成等、助かっています。
- 情勢の変化が著しく分からないことばかりです。
- いつも親身になり相談にのってくださりありがとうございます。
- ここ数年で店を売ることを考えています。どなたか考えていただける人を紹介してください。
- にぎわいづくりを考えてほしい。
- 学校給食は大口の売上先であるため、過去の実績数量をもとに現価格に反映させた予算配分をお願いしたい。物価高に対して予算の配分が間に合っていないように見受けられる。
- 空き店舗を活性化するようにできないのでしょうか？ 商店街のすぐ近くに駐車スペースがなく不便を感じます。
- 消費者の買い控えにはどう対応したら良いのか。
- 減税の取り組みが面倒すぎる。
- 市街地の活性化、消費流出の歯止め、空き家・空き店舗の利活用、商業廃業の歯止め対策、飲食店街の夜の交通対策。
- 鹿角エリア外からの誘客強化、観光誘客に関しては行政共々、力を入れて取り組んでいただきたいと思っています。
- 鹿角市地域の特色を活かした政策をしてほしい。高齢者に向けた政策に特化してもよいのでは。
- 人員不足に対しての策を！
- 特に土日祝日に鹿角を出て買い物等をする人が多く、町から人がいなくなる。これに対するの対策をお願いしたい。